

令和4年12月15日

湯梨浜町立小中学校
保護者の皆様

湯梨浜町教育委員会
教育長 山田 直樹

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の強化について（お願い）

保護者の皆様には、町立小中学校の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、12月14日に開催された鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部会議によりますと、人口10万人・週あたりの新規陽性者数が1,000人を超え、新規株が顕著になってきていることから、12月14日に県内全域に「県緊急拡大嚴重警戒情報」が発出されました。また、12月8日～12月14日の年代別感染者数は、10代以下が全県35.6%、中部37.9%、10代以下と20～30代合計で全県58.4%、中部58.8%となっており、比較的若い世代で感染が広がっている状況です。さらに、県内の学校で多くのクラスターが発生している状況でもあります。

つきましては、鳥取県では、下記に示している学校におけるクラスター対策の徹底を求めています。保護者の皆様には、特に「基本的な感染対策の徹底」「健康観察の徹底」に十分留意いただき、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策の徹底に対してご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

記

第8波 緊急対策 **学校の感染対策の徹底**

- ・ 県全域で感染が急増しており、**学校生活や学校行事・クラブ活動でクラスターが多発しています。**
- ・ **体調不良時の登校・出勤は控えましょう。**
- ・ 陽性者が確認された場合、保健所、学校等が連携・情報共有して、**速やかに学級閉鎖や一斉のPCR検査を実施するなど、陽性者の早期の囲い込み等初動体制の強化を図り、感染拡大防止に努めましょう。**

入口対策（健康観察） ⇒ 体調不良時の対応 早期対応（学級閉鎖・一斉検査）の実施

<p>◆基本的な感染対策・健康観察の徹底</p> <ul style="list-style-type: none">● 児童生徒・教職員は、風邪症状のほか、倦怠感・のどの違和感がある場合も登校・出勤しない（家族が陽性になった場合も登校・出勤を控える）● 教職員は、暖房使用時の換気の徹底（教室、職員室等）・手指消毒の徹底を指導● 教職員がマスクの適切な着用を指導● 児童生徒・教職員ともに日々の健康観察の徹底（朝・昼）	<p>最近のクラスターの主な原因</p> <p>学校生活 学校行事</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 体調不良（のどの違和感等）にもかかわらず、登校・出勤していた✓ 定期的な換気ができていなかった（定期的に窓を大きく開けてない）✓ 学習発表会の練習時に密集して大声を出す場面があった
<p>◆意識啓発（教職員・生徒等）</p> <ul style="list-style-type: none">● ガイドラインや通知を改めて確認し、管理職から教職員に周知徹底（朝礼等）● 管理職は、感染対策を施設内（更衣室前等）に掲示するなどの見える化を図る	<p>クラブ活動</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 競技終了後の息が切れる状態でマスクをしていない場面での身体的距離が不十分であった✓ 更衣室で、マスクを外した状態で密

15

【 裏面もご確認ください 】

第8波
緊急対策

年末に向け、できるだけ速やかなワクチン接種を！

- 感染が急拡大し、どこで感染するか分からない状況になっています。また、保育園・幼稚園・学校でクラスターが頻発しています。
- 接種希望者が増え、1日の接種回数が5千回を超える日もあり、予約が取りづらい状況です。年内に接種できるよう、早めに予約してください。
- 県営会場の予約枠を拡大するほか、市町村や医療機関にも予約枠の拡大の協力を呼びかけています。

○県営ワクチン接種会場の開設時間を拡大していますので、接種をお急ぎください。
また、ワクチンバスを高校・大学・企業等団体向けに派遣しますので、お問い合わせください。

《問い合わせ先》 県庁新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム
(電話) 0857-26-7977 (ファクシミリ) 0857-26-8168

○乳幼児接種の相談は、かかりつけ小児科医のほか、県の『乳幼児接種ワンストップ相談窓口』を御利用ください。 ※乳幼児接種は、1月13日までに1回目を接種しないと、年度内に3回接種を完了できません。

《問い合わせ先》 (電話) 0857-26-7976 (ファクシミリ) 0857-26-8168

○ワクチンに係る医学的・専門的な内容(副反応)については、『新型コロナワクチン相談センター』を御利用ください。

《問い合わせ先》 (電話) 0120-000-406 (ファクシミリ) 0857-50-1033

○市町村の集団接種会場については、お住まいの市町村にお問い合わせください。

10

第8波
緊急対策

みなさんの力で救急医療を守りましょう

冬季に入り、救急外来を受診する患者さんが増えており、重症患者の診療に影響が出かねません。医療機関の適切な利用にご協力ください。

[通常の診療時間に受診しましょう]

- 夜間や休日の救急外来は、緊急の入院や手術などが必要な重症患者の対応に備えています。
- 夜間や休日は検査体制が整っておらず、**急を要さないPCR検査は実施できません。**
- 無症状の方は無料検査をご利用ください。**

[症状に応じた利用を心がけましょう]

- 体調が悪い時は、まずはかかりつけ医に相談するなど、通常の診療時間内に受診しましょう。
※発熱等の症状がある場合は、事前に医療機関に電話で相談し、受診方法を確認しましょう。
- 時間外で医療機関に相談できない場合は、新型コロナウイルス感染症に関しては受診相談センターを、その他の疾患の場合は救急ダイヤルの電話相談を利用しましょう。
受診相談センター 0120-567-492(毎日9時から17時15分) ※12/29~1/3は0857-26-7985
その他の時間:東部 0857-22-5625 中・西部 0857-26-8633 メール相談可
その他の疾患 とっとりおとな救急ダイヤル #7119 こども救急ダイヤル #8000

[各家庭で解熱剤、抗原検査キットの準備を]

- 家庭内感染が増加しています。各家庭で市販の解熱剤や抗原検査キットなどを準備しておきましょう。

13